

今回は大和町の「畑わさび」をご紹介します。

「わさび」といえば、沢水の豊富な場所で水を掛け流しにして栽培される「沢わさび」を想像される方が多いかと思いますが、今回ご紹介するのは「畑わさび」です。「沢わさび」と同じ種類のものですが、山間の畑で育てたものの茎の部分をすりおろして、おろしわさびに加工されます。

県内の「畑わさび」栽培は、令和4年度に県とわさびメーカーが連携して大崎地域で試験栽培を始め、令和6年度に初出荷を迎えたばかりの新しい品目です。

今回、お話を伺ったのは、大和町で新たに「畑わさび」の栽培を始めた株式会社 Biz ace の石橋良太さん。石橋さんは元東北楽天ゴールデンイーグルスの野球選手で、引退後、大和町でネギの栽培を行っています。手間がかからず、販路の心配もない新たな品目として今年から「畑わさび」栽培にもチャレンジしています。

令和7年12月に定植した苗を収穫できるのは令和9年6月。大和町産畑わさびが仙台地域の新たな特産品となれるように、引き続き支援していきます。

■問い合わせ先

仙台農業改良普及センター

TEL:022-275-8320

仙台地方振興事務所地方振興部

TEL:022-275-9140

